



NO.1  
2010年1月10日  
富士スピードウェイ株式会社

## 「スーパーママチャリグランプリ」の開催結果について

～ママチャリグランプリ 2009 シリーズ最終戦 極寒チーム対抗7時間耐久ママチャリ世界選手権～

富士スピードウェイでは、2010年1月10日（日）に、カゴ付きのお買い物用自転車（通称ママチャリ）による耐久レース「スーパーママチャリグランプリ（SUPER MCGP）」が雪化粧の富士山を一望できる晴天の中、**18,000人**が来場し開催されました。

モータースポーツの舞台となる国際レーシングコース（4,563m）を気軽に楽しんでもらうことを目的に2008年にスタートした本大会は第3回目を迎え、北は北海道、南は熊本県から計1,301チームが参加。午前8時に一斉にスタート、**7時間の長丁場**を征したのは、昨年の41周を大幅に上回る**48周（約219km）**を走破した神奈川県**#818「チームCB（亀）」**でした。

スタート直前には、全世界のマクドナルドで働く1万人以上の店員が参加し、歌の世界NO.1を決めるコンテスト「Voice of McDonald's 2010」世界大会への出場権を獲得した現役女子大生の**中山由依**さんが国歌独唱を務めました。

参加チームの中には、着ぐるみや化粧で仮装したり、家族で参加し子供用自転車に乗ったお子様と併走したり、勤務先名や団体名入りのノボリでPRしたりするチームも多く、寒風の中を懸命にペダルを漕ぐ姿が見られました。

一方、パドックエリアでは多くのテントが張られ、休憩中のメンバーや応援者が鍋を囲んだり、バーベキューを楽しむなど思い思いの時間を過ごし、通常のレースとは異なった光景が見られました。

また、解説者にモータースポーツジャーナリストの**今宮純氏**をゲストに迎え、F1の今シーズンの見どころや富士スピードウェイの歴史、コースの特徴などを交えながら、大会を盛り上げていただきました。

なお、大会の最後には、**日本レースプロモーション（JRP）**の協力により、**フォーミュラニッポンカー**のサプライズデモランが実施され、**チームインパルの平手晃平選手**と**チームルマンの石浦宏明選手**が全開でレーシングコースを走行し、参加者は本物のレーシングカーの迫力とプロドライバーのドライビングテクニックに魅了されていました。

### 公式結果

#### 1. 上位3チーム

順位	チーム名	ゼッケン	所在地	周回数	走行距離
1位	チームCB(亀)	818	神奈川県	48	219.024km
2位	けったもりこぎでえええげえ I	995	埼玉県	48	219.024km
3位	チーム 12so(じゅうにそ)	900	神奈川県	47	214.461km

#### 2. 特別賞（優勝のみ）

	チーム名	ゼッケン	所在地
ベストBBQ賞	Team 楽伍車 with 新卒奇抜	1114	静岡県
ベストドレスァ賞	秋葉謹製 with ENGINE	363	東京都
ベストパフォーマンス賞	井上 OP	109	千葉県
ミスママチャリグランプリ	聖隷三方原 YT シマダ ユミ様	50	静岡県
公式予選(1番にエントリー)	2003plc	1	神奈川県
還暦チーム賞	還暦・Kids(かんれきっず)	644	静岡県
最高齢ライダー賞	チーム大好き! 深澤清人様(68歳)	1251	埼玉県

■ 国歌独唱



■ スタートシーン



■ コースを走る参加者者①



■ コースを走る参加者者②



■ コースを走る参加者③



■ コースを走る参加者③



■ パドック風景①



■ パドック風景②



■ 仮装する参加者①



■ 仮装する参加者②



■ 表彰式（優勝：チームCB亀チーム）



■ サプライズデモランした平手・石浦両選手



以上

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

富士スピードウェイ株式会社 東京営業部 広報・総括課

TEL:03-3556-8511 / FAX:03-3556-8518 / MAIL:press@fujispedway.co.jp